

就 労 状 況 申 告 書

(法人経営者・個人事業主・自営業専従者・家族従業者等用)

②

(あて先) 松江市長

就労状況について、次のとおり申告します。

申告者氏名	印	住所
-------	---	----

※自署の場合は押印不要です。

児童名			
生年月日	平成 令和	年 月 日	平成 令和
在籍施設名 (入所希望保育所等)			

就労開始年月日	昭和・平成・令和 年 月 日 から		
経営主体者	本人・配偶者・親族・左記以外	商号又は屋号 <small>※商号等がある場合に記入</small>	
就労地		通勤手段	車・自転車・徒歩・()
就労内容 (なるべく具体的に)			
標準的な労働時間	1か月当たり	時間 分	<small>※平常時における労働拘束時間を記入してください。 ※家事、育児などの私的時間は除いてください。</small>
就労時間帯 <small>※該当する曜日等に☑</small>	①	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝日	時 分～ 時 分
	②	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝日	時 分～ 時 分
	③	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝日	時 分～ 時 分
<small>※就労時間帯が3パターン以上ある場合は、別途分かるものを添付してください。</small>			
夜勤の状況 <small>※該当する場合は記入</small>	1か月当たり	回	<small>※夜勤とは、夜24時を含む勤務をいう。 ※恒常的な夜勤のみ記入してください。</small>
農業従事状況	商品作物 耕作面積	田 アール	畑 アール
直近6か月の 就労実績 <small>※所得税が非課税の 場合は収入額を記入</small>	就労年月	令和 年 月	令和 年 月
	労働時間	時間 分	時間 分
	収入額	円	円
	就労年月	令和 年 月	令和 年 月
	労働時間	時間 分	時間 分
	収入額	円	円
妊娠・出産などによる 休業からの就労復帰日	令和 年 月 日 から		

就労に従事していることを証明する書類を必ず添付（封筒に封入して提出可）してください。

①前年から就労を継続している場合
前年分の確定申告書の写しを添付してください。なお、親族経営の事業に従事している場合は、「給料賃金の内訳」又は「専従者給与の内訳」が記載されている箇所を漏れなく添付してください。
給与所得者の場合は、前年分の源泉徴収票の写しを添付してください。

②今年から就労を開始した場合
個人事業の開業届出書の控え、営業許可証、商業・法人登記簿謄本など官公署が発行する書類で就労に従事していることが分かるものの写しを添付してください。ただし、官公署が発行する書類がない場合は、店舗等の賃貸借契約書、事業に係る資材・商品等の領収書等の写しをもって替えることとなりますが、就労に従事しているとみなせるとは限りません。
給与所得者の場合は、直近の給与明細の写しを添付してください。

- 1月当たり48時間以上労働することを常態としていない場合は、就労要件がありません。
- 就労内容又は就労実績によっては、就労認定できない場合があります。
- 虚偽の申告した場合は、認定を取り消すとともに10万円以下の過料を科すことがあります。